



## 第13グループ IM 報告

第13グループ ガバナー補佐 鈴木 悦朗 (松戸北 RC)

第13グループのIMは、2月21日に南柏・日本閣で開催されました。午後4時から合同例会で各クラブの会長の活動報告の後、現在第1地域のRPICでかつ地区ラーニングファシリテーターの寺嶋哲生PGに「ロータリーが大切にすべきもの～歴史の変遷から考えるRIの提案」というテーマで45分ほどの講演をしていただきました。

その後、各テーブルに5クラブ同世代8名ないし9名の皆さんで、RLIのようなスタイルでロータリーについてのディスカッションを行っていただきました。

ディスカッションでは、ロータリークラブを元気にするには何が必要か、クラブは会員にどんな価値を提供できるか、ロータリークラブの地域社会における存在価値はどうすれば高まるか、各クラブの奉仕プロジェクトや親睦活動、DEIの現状について語り合っていました。

懇親会では、土屋亮平パストガバナーの乾杯から始まり、ジャズバンドの演奏も入って、5クラブのほとんどの皆さんが最後までお残りいただいたのではないかと思います。クラブの垣根を超えての親睦、飲食を共にしながら笑顔でいい感じで交流ができたのではないかと思います。

今回のインターシティ・ミーティング運営にあたり、老・壮・青、第13グループすべての会員に参加してほしい、最後まで残ってほしいと、会長・幹事会や公式訪問を通じて何回となく呼びかけていったせいか、各クラブのベテランのロータリアンから今年度入会した新人まで、第13グループのIMとしては最高の総勢142名のロータリアンに参加いただきまして感謝しております。エンゲージメントが感じられた一日でした。



鶴沢ガバナー



寺嶋地区ラーニングファシリテーター



基調講演の様子



懇親会の様子



## 第14グループ IM 報告

第14グループ ガバナー補佐 岩佐 祥一 (流山中央 RC)

第14グループのIMは2月4日(日)ビジネスホテル野田で流山市、野田市の5クラブより86名の参加をいただき、開催されました。

今年は5クラブ共通の課題である「会員増強」をテーマにさせていただきました。講師に地区の米山記念奨学委員会の森秀樹委員、米山記念奨学生の玄香花様(ホストクラブ:木更津東RC)ファワーズ ナウハル ムハマド様(ホストクラブ:成田コスモポリタンRC)をお迎えしました。テーマが「会員増強」で講師を米山関係にしたのは新入会員を勧誘するのにロータリーについて話せなくては始まらないので米山記念奨学会というロータリーの特徴的で未入会の方にもわかりやすい活動をまず会員に知ってもらおうという目的がありました。また、米山記念奨学会とあまりなじみや接点が少ないクラブが今後、ホスト

クラブになったり、関わりを深めることに繋げたいという思いもありました。

各クラブの提言発表では会長エレクトより「会員増強」についてクラブの現状をふまえた熱いメッセージが発信されました。次年度にかけの意気込みが感じられましたので会員全員の協力のもと会員増強に繋げていただきたいです。

今年はコロナ禍も収まったこともあり、懇親会も開催することができました。第14グループがIMで懇親会を開催するのは4年ぶりでした。久々の懇親会でしたが講師の3名も含めクラブを越えて親睦を深めることができました。

最後に開催に際してご協力いただきました米山記念奨学委員会、奨学生の皆様、第14グループの会員の皆様に感謝申し上げます。

